

此れ差別現象のみでは断じてない。差別迫害は、被压迫部落大衆の全生活の凡ゆる領域に亘つて、劣悪悲惨極まるドン底状態と人民的無権利を條件づけてゐる。見よ、部落大衆の言語に絶する貧困の窮状を。更に見よ、婚姻、職業、住居に於ける無権利を。之こそが、明治四年の解放令によつて三大義務と引代へに、人民的平等を今へられたといふ全国六十部落三百万の被压迫部落大衆の、一切を奪はれた「マサ」たる現状だ。

吾々は戦はねば存りぬ。餓死か斗争か!? 戦はざれば向ふも解放もあり得ない。ドン底に突き落とされ吾々の生活と文化を昂めるため、差別迫害の賠償として、全国庫裏担による徹底的部落改良施設の獲得を戦へ! 人民的自由と生存の権利を断

争として主張せよ、血の惨害や万の訓練を耐へ忍び、余を的の義務を累しやり、尚且つ執拗深刻に存在する軍隊内の差別一掃のため戦え! 検閲制度に於いて差別を認許し助長支持する、中央政府の責任をば追求め、差別絶滅方針を確保せよ! 改善費をカスメ取り、且つ吾々を永久の压制下につなぎ留めんとする最悪の敵、ギマン的、反動融和運動を粉砕しつ!

封建的身分制を支持し、吾々を抑圧する根據が、軍府の日観念では断じてなく、全人民大衆に対して殖民地的搾取と政治的無権利を強制するブルジョア地主的絶対支配であることを知る存りば、吾々は之等被压迫勤労人民大衆との緊密なる聯絡斗争により、共同の敵に対する共同の勝利の連帯を強調し戦はねば存りぬ。全被压迫人民大衆よ!

ツチリと腕を組め!

吾々は戦ひ抜く。絶対的確信に満ち、勝利を希望に輝く一九三五年度を、より果敢に、より勝利的に戦ひ抜くであり、固き誓を、全国水平社九州大会の名により、全国の被压迫部落大衆並に全勤労人民大衆に捧げる。

- ★ 亦急施設費停止反対、地方改善費を増額せよ!
- ★ 差別迫害の賠償として全国庫裏担による部落改良施設を徹底的にしよ!
- ★ 軍隊内の差別一掃のため徹底的融和政策

を即時実施しろ!

★ 部落大衆をギマンする反動融和運動を粉砕しろ!

★ 検閲制度に於ける差別絶滅方針を粉砕せよ!

★ 反動権力独裁政治運動を断乎排撃せよ!

★ 封建的媒介制の廃止による被压迫部落大衆の解放!

★ 全国被压迫部落大衆団結せよ!

★ 最後は絶叫する

★ 全国水平社九州大会の勝利的遂行万々!

一九三五年三月 全国水平社九州大会